広報

かいなん

作っています！僕たちの手作りおみそ

金山寺みそづくり（加茂川小学校）

2014
8月号
No. 113

平成26年度　市政懇談会を開催しました

5月12日から6月17日までの間、市内17会場で、市政懇談会を開催したところ1，325人の皆さんが来場され、127件のご意見・ご要望をいただきました。

市政懇談会は、今年度の予算概要や今後、市が取り組む主な事業について、広く市民の皆さんに知っていただくことで、開かれた身近な市政を目指すこと、また、皆さんのご意見・ご要望などをお聞きし、これらを市政に反映させるために開催しているものです。

ここでは皆さんからいただいたご意見のうち、主なものについてご紹介します。

人口減少対策、特に若者が定住する街づくりを

▼回答　市では、市の最上位の計画である「第1次海南市総合計画・後期基本計画」の中で、市の大きな取り組み、課題として2つ掲げています。その一つが人口減少問題に対応するため、若者の定住を促そうというもので、総合計画の期間内には、重点的に取り組むこととしております。

また、若者定住の取り組みには、「魅力的な住環境の整備」、「子育て支援の充実」、「雇用の創造」という3つの大きな取り組みが必要であると考えています。特に雇用の創造という点では、市内の学生が東京や大阪の大学に進学すると、そこで就職して帰って来ないというような状況が多く見られます。そのような中で、他府県の大学に進学している学生さんの中には、日用家庭用品産業など、様々な就職先が本市にあるのを知らずにいる方も多いことから、市内の企業情報を提供し、企業と学生を繋ぐ事業にも取り組んでいます。

また、身近に働ける場ということで、企業誘致についてでありますが、なかなか市内に企業を誘致できるような広い土地が少なく、進んでいないところですが、下津の潮見台には、金鳥さんに来ていただいて、地元雇用も生まれています。

今後も、人口減少を食い止めるためには、若い方が働ける場が必要であると考えておりますので、企業誘致、雇用の対策を全庁的に検討し、取り組んでまいりたいと考えています。

市役所はなぜ高台へ移転するのか。

▼回答　現在の市庁舎は、昭和40年に建設されたもので、約49年が経過し、老朽化が進んでおり、建替えが必要となってきています。

現在の建物を耐震補強する方法として、耐震補強用の鋼材や耐力壁を設置する方法がありますが、この場合、事務スペースが極端に狭くなり、また、建替えとなると、建物だけで約34億円かかると試算しています。

そのような中で、東日本大震災の発生を受け、地震、津波への対応を考慮し、津波浸水区域外への庁舎移転による公用車等の財産の安全性の確保をはじめ、できる限り早急に整備を進められる方法、また、できる限り財政負担の少ない庁舎整備という点を特に重視する中で、南赤坂にある㈱和歌山リサーチラボ社屋を活用し、新たな市庁舎を整備することが望ましいと判断しました。

西部子ども園をなぜ、浸水地域に建設するのか。

▼回答　近年、就学前教育・保育に対するニーズは多様化しており、質の高い教育・保育サービスを提供することが求められていますが、西部地域の保育所、幼稚園は老朽化しているところもあり、小規模な幼稚園、保育所では施設面、人員面で多様化するニーズに十分対応できなくなってきています。

このような中、早急に老朽化した施設への対応や、ニーズが高い低年齢児保育への対応、子育てに悩む保護者への育児相談等の機能強化を図る必要があると考えています。

保育施設は、市域内で概ね等しく利用できるように、地理的条件及び距離的な要素を加味し、配置する必要があります。また、日方保育所は、生後6カ月児を受け入れしていることや、保護者の利便性から入所希望者が定員より上回る状況となっております。

これらのことから、子ども園や保育所は、市の南部地域、東部地域、西部地域の3地域に配置するのが適切と考えておりまして、南部地域にはこじか保育所、東部地域にはきらら子ども園が既にありますので、西部地域に、幼稚園と保育所を統合し、幼児教育と保育を一体的に行う認定こども園を設置すべきであると考えたところです。

設置場所は、西部地域の利便性の良い所に建設してほしいというご希望が多いこと、また、必要となる面積から、旧市民病院跡地を考えていますが、現在の日方保育所は約150人の乳幼児が入所しているものの、津波に対し十分に高さのある建物とはなっていませんので、新たなこども園は、最大級の地震に対しても十分に耐震性のある、地震で倒壊しない強固な建物とし、子ども達が高い上の階へ避難できる建物の高さを確保するとともに、周辺住民の方々の緊急避難ビルとしての役割も果たせるよう検討しています。

災害時における食料備蓄はどの程度必要か。

▼回答　食料備蓄については、東日本大震災以前は、ご自分で一日分、市が一日分、県が一日分の三日分を備蓄するようされていました。しかし、震災後に国は、新しい想定を踏まえた上で、ご自分で一週間分用意してくださいと言っています。

そのような中、市では毎年、アルファー米、5，000食、500mℓの飲料水8，000本、2ℓの飲料水2，000本を備蓄しています。食料品等を一度に備蓄しないのは、賞味期限が同時に来るため、複数に分けて購入しています。市では、津波発生時に、避難者数二万人を想定しているため、避難者数二万人の1日分を備蓄するという従来の方針を基本としていますが、今後、県から新たな被害想定が示されれば、これらを見直していく予定です。

そこで備蓄に関して、市が全て対応できるかというと、できませんので、地域の自主防災組織の中で、「これくらい備蓄しないといけないが、こんなには無理だ、それではどうしよう…」等、市も入らせていただき、一緒に話し合っていきたいと考えています。

このように、食料備蓄の問題だけでなく、避難行動や災害全般において、個人や家庭でできること、地域でできること、行政ができることについて、自主防災組織の中で話し合っていただくことが必要だと考えます。

なお、市では、備蓄物資の調達に対して、物流物資ということで、ホームセンター、ドラッグストアー等と昨年、支援物資の協定を締結し、物資の確保にも努めています。

避難行動要支援者名簿の自治会等への提供について

▼回答　今回市が、作成した要支援者名簿に類似するものは、今まで各地で整備されてきましたが、個人情報等の整理ができていなかったため、東日本大震災に際して、十分な活用ができなかった事例がありました。そこで災害対策基本法が改正され、市での名簿作成が義務付けられるとともに、より実効性のあるものとするため、同意申請があった方の名簿情報については、市外部への提供が可能となりました。

市では5月末に改正法に基づく名簿を作成したところです。今後、同意していただいた方の名簿情報は、自治会等と協議の上、受け取りの協力をいただける場合には協定を結び、名簿を提供することとなります。

名簿提供後には、個人を訪問し、個別計画を作成していきますが、その時に、具体的な避難支援とともに日常的な支え合い活動に繋げたいと考えています。

海南市公式フェイスブックを始めました。

～海南市の旬の情報をいち早く皆さんにお届けします!～

問い合わせ
企画財政課（☎483- 8408）

URL：https://www.facebook.com/city.kainan

SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）とは

ソーシャルネットワークとは、インターネット上でコミュニティを形成し、ユーザー同士が様々な形でコミュニケーションを取ることができる会員制サービス。会員はソーシャルネットワーク内でメッセージ交換やお互いの情報の閲覧、また近況報告や情報の伝達などを簡単に行うことができるシステム。代表的なものに、フェイスブックやライン、ツイッターなどがあります。

市では市政に関する様々な情報を皆さんにお届けするため、「広報かいなん」、「市ホームページ」、「メール配信サービス」等で発信していますが、これらに加え、インターネットを利用した新たな情報発信手段の一つとして、民間ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）を活用し、「海南市公式フェイスブックページ」の運用を開始しました。

市政に関する様々な情報やイベント情報、緊急情報など、フェイスブックが有する情報の拡散性、即時性等を活かし、情報を発信していきます。今後は、ちょっとしたまちの話題やニュースなども掲載していく予定です。みんなで「いいね！」を押して海南市とつながり、海南市の情報を皆さんのコミュニティに広げていってください。

市ホームページ（http://www.city.kainan.lg.jp/）の「海南市公式フェイスブック」をクリックするとフェイスブックページのご案内に移動します。海南市公式フェイスブックページはどなたでも閲覧可能です。ただし、海南市が情報発信した内容を自動的に受け取りたい場合は、フェイスブックのアカウント登録を行い、ページの「いいね！」ボタンを押していただく必要があります。

携帯電話、スマートフォンやパソコンで情報を受信。

海南市から情報を受け取ろう！～その他の広報媒体～

①広報かいなん

毎月１回発行。自治会を通じて各家庭に配布しています。
市役所、支所、出張所、公民館、物産観光センター等、公共施設にも配置しています。

②市公式ホームページ

インターネットを利用し、情報を配信しています。
情報は随時更新しています。
＜アドレス＞
http://www.city.kainan.lg.jp/

③メール配信サービス

登録したパソコンや携帯電話にメールで情報を配信しています。
防災、防災行政無線、防犯、健康、子育て、学校情報に加え、今回、市政情報、イベント情報のカテゴリを追加しました。

海南市職員募集

※申し込み・問い合わせ　〒642-8501　海南市日方1525番地6
海南市総務課人事係（☎483-8407）

募集職種	受験資格	募集人員
一般事務職	昭和55年４月２日以降平成９年４月１日以前に生まれた人	５人
土木技術職	土木の専門課程を修了した昭和55年４月２日以降に生まれた人	１人
保育士・幼稚園教諭	保育士資格及び幼稚園教諭免許の両方を有する、昭和55年４月２日以降に生まれた人	５人
社会福祉士	社会福祉士資格を有する昭和55年４月２日以降に生まれた人	１人
消防職	平成２年４月２日以降平成９年４月１日以前に生まれた人	４人

※採用予定日までに修了または免許資格を取得見込の人を含みますが、修了または免許資格が取得できなかった場合は、採用資格を失います。
※地方公務員法第16条（欠格条項）の規定に該当する人及び日本国籍を有しない人は受験できません。
※保育士・幼稚園教諭については、上記に加え、学校教育法第９条（欠格条項）に該当する人も受験できません。

採用予定日　平成27年４月１日
試験など（予定）　一次試験は、９月21日㈰市立海南下津高校ほかで筆記試験などを行い、10月下旬に二次試験、11月中旬に三次試験。
※時間などの詳細は、受験票送付時に通知します。
申込受付期間　８月１日㈮～21日㈭（土・日曜日を除く８時30分～17時15分）の間に市役所４階総務課で受付。郵送（必ず簡易書留郵便とすること）の場合は、８月21日㈭の消印有効。
応募申込書などの配布　市役所１階受付、総務課、下津行政局、各支所・出張所、教育委員会、消防本部、物産観光センター（土・日曜日は、市役所１階受付、物産観光センター）で配布。
※市ホームページからもダウンロード可
※郵送で申込書などを請求する場合は、別途お問い合わせください。

海南医療センター職員募集

※申し込み・問い合わせ　〒642-0002　海南市日方1522番地1
海南医療センター総務管理室　（☎482-4521）

募集職種	受験資格	募集人員
看護師	看護師免許を有する三交替勤務が可能な人	３人程度
薬剤師	薬剤師免許を有する人	若干名

※いずれの職種も昭和55年４月２日以降に生まれた人が受験資格を有します。また、平成27年春に免許取得または試験合格見込の人を含みますが、免許取得または試験に合格できなかった場合は、採用資格を失います。
※地方公務員法第16条（欠格条項）の規定に該当する人は受験できません。

採用予定日　平成27年４月１日（合格者が早期入職可能な場合は、採用時期を変更する場合有）
試験など（予定）
▶看護師　９月７日㈰市役所で小論文・面接など
▶薬剤師　一次試験は、９月７日㈰市役所で筆記試験などを行い、一次試験の合格者に対し、９月下旬に二次試験（面接）。
※時間などの詳細は、受験票送付時に通知します。
申込受付期間　８月１日㈮～19日㈫（土・日曜日を除く８時30分～17時15分）の間に医療センター総務管理室で受付。郵送（必ず簡易書留郵便とすること）の場合は、８月19日㈫の消印有効。
応募申込書などの配布　医療センター事務局、市役所１階受付、総務課、下津行政局、各支所・出張所、物産観光センター（土・日曜日は、市役所１階受付、物産観光センター）で配布。
※医療センターホームページからもダウンロード可
※郵送で申込書などを請求する場合は、別途お問い合わせください。

※海南市職員、海南医療センター職員とも、上記採用試験の全職種について、応募できる職種は１つに限ります。また、申込書受理後の職種変更はできません。

申請はもうお済みですか？
～臨時福祉給付金および子育て世帯臨時特例給付金の申請受付中～

４月からの消費税率８%への引き上げに伴う低所得者及び子育て世帯への影響を緩和するため、暫定的・臨時的な措置として、「臨時福祉給付金」および「子育て世帯臨時特例給付金」を支給します。

申請期間　10月1日㈬（当日消印有効）まで

どちらの給付金についても、支給対象となる可能性のある人には、すでに申請書を送付しています。また、次の場所でも配布しています。

申請書配置場所

市役所、下津行政局、野上支所、巽・亀川出張所、市民交流センター、市民会館、各公民館

申請方法

申請書に所定の事項をご記入のうえ、必要書類を添えて、同封の返信用封筒に入れて郵送または右記窓口まで持参してください。

申請に必要な書類

①申請書（押印も必要です）
②振込希望口座の通帳またはキャッシュカードの写し
③本人確認書類の写し（顔写真がない書類の場合は、２点必要になります。）
※子育て世帯臨時特例給付金の申請で、児童手当の振込口座を希望する場合は、①のみ必要

窓口開設場所	日　程	時　間
海南保健福祉センター１階特設窓口	10月1日㈬まで（土・日・祝除く）	8時30分～17時15分
下津行政局 野上支所 巽・亀川出張所		

「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」にご注意ください！

市役所や厚生労働省などの職員が、ＡＴＭ（銀行・コンビニなどの現金自動預払機）の操作をお願いしたり、手数料の振込を求めたりすることなどは、絶対にありません。

問い合わせ
臨時福祉給付金担当（☎483 - 8627）
子育て世帯臨時特例給付金担当（☎483 - 8777）

高齢者の介護や暮らしの相談は 海南市地域包括支援センターへ

問い合わせ　海南市地域包括支援センター（海南保健福祉センター内）（☎483 - 8762）

地域包括支援センターでは、主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士などが、それぞれの専門性を活かしながらチームを組んで、次のような支援を行います。

①地域支援の総合相談
②介護予防のケアマネジメント
③ケアマネジメント支援
④権利擁護

高齢者の皆さんが住み慣れたまちで安心して暮らし続けられるよう、地域の支え合いを進めるために、日常生活や仕事の中で「ちょっと気がかり」なことに気づいた時は、ご連絡ください。皆さんのご協力をお願いします。いただいた情報をもとに対象者の状況を確認し、本人の状況や希望を伺いながら支援につなげていきます。

★こんなときは、ご連絡ください！

連絡者のプライバシーには十分配慮します。

●認知症の人かも
同じ話を無意識に繰り返す。不自然な服装で歩いている。目的もなく歩き回っている　など。

●調子が悪い、倒れているかも
最近見かけない。新聞や郵便物がたまっている。暗くなっても電気がつかない。洗濯物が干しっぱなし　など。

●虐待かも
体に不自然な傷やあざがある。年金があるのにお金がないと訴える。食べるものがほとんどない。物の飛び交う音がする　など。

●悪徳商法かも
普段見かけない人がよく出入りしている。

第10回海南市美術展を開催します

問い合わせ　海南市美術展実行委員会事務局（教育委員会生涯学習課内）（☎492- 0143）

会期　10月４日㈯～12日㈰　９時～17時
（初日は11時開場、最終日は15時閉場）
会場　海南保健福祉センター
部門　「洋画」「日本画」「写真」「書道」「工芸・手芸」
応募資格
①本市・海草郡に在住または在勤の人、在学の高校生
②市内にある教室、サークル等に所属する人
③市美術展に過去三年間で出品した人
※中学生以下は応募不可
規格　**▶洋画**　６号以上30号以内で額装（デザインも同規格とし、版画はサム・ホール以上可、額装は10cm以内）
彫塑は100㎝以内（最長寸法は、150㎝以内）
▶日本画　６号以上30号以内で額装
（額装は10cm以内）掛軸は不可
▶書道　額装・軸共に仕上げ縦240cm 横185 cm 以内（釈文を添付、仮巻は不可、高校生の作品は「臨書」可）
▶写真　Ａ３以上全紙以内の単写真
木製のパネル張りまたはアクリルの額装
▶工芸・手芸　平面作品は最長寸法150㎝ 以内（額装を含む）立体作品は彫塑（洋画部門）の規格と同様
注意　**▶**各部門とも応募作品は創作、未出品に限る。
▶デザイン・彫塑・版画は洋画部門、切り絵及びちぎり絵は工芸部門とする。
▶作品の額装表装について、ガラスは不可、アクリルは可。（押花作品はガラス可）
▶一般出品は各部門２点まで
作品搬入　９月13日㈯・14日㈰　９時30分～16時
場所　海南保健福祉センター
出品料　一般１作品につき800円（高校生は無料）
招待・無鑑査は500円

環境課からのお知らせ

問い合わせ　環境課（☎483 - 8456）

▶野焼きは法律で禁止されています

「洗濯物に臭いがつく」「煙で窓を開けられない」等、野焼き（野外焼却）に関する苦情が多くなっています。近隣住民の生活に大きな影響を与え、焼却するものによっては有害物質が発生する恐れもあるため、一部の例外を除き法律で禁止されています。

◎農業、林業、漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる焼却（農業者が行う雑草や稲わら等の焼却など）は例外として認められていますが、風の向きや強さを考慮する。また時間帯・焼却量も考慮し、草木は乾かした上で少量ずつ燃やすなど、近隣住民への十分な配慮をお願いします。煙や臭いで苦情があった場合は、指導の対象となりますので、十分ご注意ください。
※落ち葉焚きなど例外的な焼却でも、ビニールやプラスチック・家庭ゴミの焼却は禁止されています。

▶剪定枝、草、立ち木の処理について

農業に伴う剪定枝・草・立ち木で、長さ150cm太さ30cm 以内のものは、クリーンセンターに自己搬入していただければ有料で処理できます。（10kg60円）

例えば、ミカンの木であれば、枝を取り除き、長さ150cm太さ30cm以内に切って、そのまま貨物車等に積み込んで搬入が可能です。（剪定した枝や草なども、同様に搬入可。この場合は、市指定の家庭用指定袋には入れないでください。）

なお、搬入量が多い場合は、搬入量を制限させていただく場合がありますので、事前にクリーンセンター（☎483 - 8448）に連絡してください。

大地震の発生に備えて
～地震は必ず起こります～

南海トラフ巨大地震が発生すれば、県内で最大震度７の揺れと最大19ｍの津波【海南市は最大８ｍ・最短到達時間は39分】が襲来すると想定されています。

また、東海・東南海・南海三連動地震が発生する確率は、10年以内では20％、30年以内では70％と想定されています。

津波避難の心得

●地震が起きれば「津波てんでんこ」にならい、迷わず逃げる。
「てんでんこ」とは、家族にも構わず各自で高台に逃げることです。

●津波避難三原則
「想定にとらわれるな」・「最善を尽くせ」・「率先避難者たれ」

●警報・注意報が解除されるまで沿岸部には戻らない。
津波は繰り返し襲ってきます。

問い合わせ　海南警察署（☎482 - 0110）

高額な診療を受ける皆さんへ

高額な診療を受けるとき、限度額適用認定証等（※①）を提示すれば、１か月（１日から末日まで）の医療機関等（※②）の窓口での支払いを一定の金額（※③）に留めることができます。ただし、差額ベッド代など保険診療対象外は除きます。

限度額適用認定証等は下記のとおり申請し、交付を受ける必要があります。詳しくは問い合わせ先まで。

対象者	事前手続	病院・薬局等
・70歳未満の人 ・高齢受給者証または後期高齢者医療被保険者証所持者で、住民税非課税または免除世帯の人	加入する保険者に限度額適用認定証等の交付を申請	被保険者証と限度額適用認定証等を提示
高齢受給者証所持者で住民税課税世帯の人	必要なし	被保険者証と高齢受給者証を提示
後期高齢者医療被保険者証所持者で、住民税課税世帯の人		後期高齢者医療被保険者証を提示

※①住民税非課税または免除世帯の人は、限度額適用・標準負担額減額認定証となり、入院時の食事代も併せて減額されます。
※②保険医療機関、保険調剤薬局、指定訪問看護事業者のこと。柔道整復、はり・きゅう、あんま・マッサージの施術などは除きます。
※③年齢や世帯の所得状況などにより違います。
◆海南市国民健康保険から交付された限度額適用認定証等の有効期限が平成26年７月31日の場合、新たな認定証等の交付を受けるには、再度申請する必要があります。ただし、８月１日以降も海南市国保に加入されている人に限ります。

問い合わせ
▼海南市国民健康保険加入者
保険年金課国保事業係（☎483 - 8404）
▼後期高齢者医療制度加入者
保険年金課医療係（☎483 - 8436）
▼その他は加入保険者まで

「空き家」、そのままで大丈夫ですか？

問い合わせ　都市整備課（☎483 -8480）

近年、老朽化した危険な空き家が全国的に増加し、社会問題になっています。

本市でも適正に管理されていない空き家が近隣で生活する人々の住環境に悪影響を及ぼす事例が増えています。

空き家やその敷地の適正管理は、所有者の責任です。倒壊等によって他人に損害を与えた場合、責任を問われることがありますので、定期的に点検するなど、適正管理に努めてください。

あなたがお持ちの空き家を利活用しませんか！

市では、空き家を利活用する制度として、空き家バンク制度を実施しています。ぜひ、ご活用ください。

空き家バンク制度とは

空き家を利活用できるよう売りたい・貸したいという物件を市に登録していただき、賃貸・売買希望者を引き合わせる制度です。制度の詳細については、市ホームページをご覧ください。

～障害者の就労賃金アップのために～

古着のリユース・再利用の事業を行っています。

十分着れるのに、ご家庭で眠っている古着はありませんか。右記の市内障害者支援施設では、古着を再利用し、発展途上国に送るリユース事業を実施し、障害者の就労賃金アップに努めています。皆さんのご協力をお願いします。

なお、回収できないものもありますので、事前にご相談ください。

問い合わせ
あすなろ共同作業所（☎487-5560）　阪井521
作業所あかり（☎486-2270）　名高449
ピア下津（☎492-5673）　下津町方453

各種手当の現況届の提出を忘れずに

●**特別児童扶養手当**　在宅の重度障害児または重度の疾病の状態にある児童（20歳未満）の父母または、養育義務者が、その児童を監護する場合に支給。
受付期間　８月１日㈮～９月１日㈪
●**特別障害者手当**　20歳以上の政令で定める程度の著しい重度の障害者で、常時特別に介護を必要とする在宅の障害者に支給
受付期間　８月11日㈪～９月10日㈬
●**障害児福祉手当**　20歳未満の政令で定める程度の著しい重度の障害児で、常時特別に介護を必要とする在宅の障害児に支給
受付期間　８月11日㈪～９月10日㈬
持参するもの　現況届・添付書類・印鑑　（スタンプタイプ不可）
※所得制限及び施設入所などにより対象とならない場合があります。また、全て申請に基づいて支給されますので、該当すると思われる場合はお問い合わせください。
提出先・問い合わせ　社会福祉課（☎483-8602）

サイクリング客向け「おもてなしポイント」開設者の募集

県内へのサイクリング客が増加傾向にある中で、海南海草地方広域観光協議会では、市内へのサイクリング客向け「おもてなしポイント（休憩所）」の開設に協力いただける人を募集します。

●**募集対象者**　サイクリング客の往来が多い道路沿いの店舗（商店、飲食店等）で、軒先や駐車場等をサイクリング客用の休憩所（10㎡程度）として開放できる人
●**募集期間**　８月１日㈮～８月15日㈮
●**おもてなし内容**　自転車用スタンドの設置、応急キット（専用空気入れ、簡易修理キット）の配備、サイクリング客への簡単な道案内、トイレの貸出など。
●**ポイント設置数**
・自転車用スタンド、応急キット　７か所程度
・応急キットのみ　３か所程度
※設置店は、おもてなしポイントとして、サイクリングマップに掲載します。
問い合わせ　産業振興課　（☎483 - 8461）

人権ふれあい講演会

日時　９月12日㈮　13時30分～
テーマ　「人と人の間にあるもの」
講師　高野山真言宗本山布教師
浅田慈照（あさだじしょう）氏（伊都郡高野町）
場所　海南保健福祉センター２階多目的ホール
※駐車場は海南保健福祉センター北側駐車場及び市民体育館駐車場をご利用ください。
定員　200人（事前申込が必要です）
※入場無料・手話通訳・要約筆記あり
※気象警報が発令された場合は中止となります。
主催　海南市仏教者人権推進協議会
申し込み・問い合わせ
市民交流課人権推進係
（☎483 - 8439）　（FAX482 - 0099）

男性のための料理教室

毎日を健康に暮らすためには、まず、バランスのとれた食生活が大切です。食生活改善推進員が、皆さんの健康な食生活のお手伝いをします。

初めての人でも大丈夫！１回だけの参加もＯＫです！ぜひご参加ください。

日時　９月２日㈫、９日㈫、10月７日㈫、14日㈫　10時～13時
場所　海南保健福祉センター２階栄養指導室
対象　市内在住の男性
持ち物　エプロン、三角巾
定員　20人　　**講師**　食生活改善推進員
申込方法　８月25日㈪までに、電話で下記までお申し込みください。
申し込み・問い合わせ　健康課（☎483 - 8441）

紀の海広域施設組合職員募集

申し込み・問い合わせ
紀の海広域施設組合（☎0736 - 66 - 1813）

海南市、紀の川市、紀美野町の２市１町で構成する紀の海広域施設組合では、平成 27 年度に稼動予定のごみ処理施設での技術職員を募集します。

試験期日　【第１次試験】９月 21 日㈰
【第２次試験】10 月下旬～ 11 月上旬（予定）
受付期間　８月１日㈮～ 22 日㈮
８時 45 分～ 17 時 30 分
郵送の場合、８月 22 日㈮までの消印有効
試験案内配布期間
８月１日㈮～ 22 日㈮　８時 30 分～ 17 時 15 分
試験案内配布場所　海南市役所総務課（本庁４階）、紀の海広域施設組合　ほか（紀の川市、紀美野町の各役場）
※詳しくは組合ホームページをご覧ください。

試験区分および採用予定人員

職種区分	採用予定人員	受験資格	
		学歴・免許等（次のいずれかに該当する人）	年齢
電気技術職	１人	ア　学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）において、電気工学を専攻して卒業した人または平成27年３月に卒業見込みの人。（電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令第７条第１項各号の科目を修めていること。） イ　電気主任技術者の免状を有する人	昭和 54 年４月２日以降に生まれた人
機械技術職	１人	ア　学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）において、機械工学を専攻して卒業した人または平成 27 年３月に卒業見込みの人。 イ　ボイラー・タービン主任技術者の免状を有する人 ウ　一級海技士（機関）としての海技士の免許を受けている人、特級ボイラー技師免許を受けている人、エネルギー管理士免状の交付を受けている人または技術士（機械部門に限る。）の二次試験に合格した人。	

中央公民館「ふるさとを知ろう」講座受講生募集
～すすきに守られた生石高原の草花観賞～

申し込み・問い合わせ
中央公民館（☎482 -2507）

①講義（場所　中央公民館【市民会館】）
日時　８月 23 日㈯　10 時～ 11 時 30 分
②草花鑑賞（行き先　生石高原）
日時　９月６日㈯、10 月４日㈯
いずれも８時 30 分～ 12 時
集合　７時 30 分に中央公民館
※生石高原での草花観賞は約 4km（３時間）で健脚者向けです。生石高原は県立自然公園で、草花などの採取は禁止です。希少な絶滅危惧種も多くＮＰＯ「生石山大草原保存会」が保全活動をしています。
※送迎あり。（現地集合、現地解散も可能です）
講師　丸谷　榮彦氏
募集人数　20 人
（応募多数の場合は、抽選）
受講料　無料
申込締切　８月 20 日㈬

オオナンバンギセル

第 23 回わかやまソフトウェア・ＣＧコンテスト作品募集

市販のコンピュータ上（メーカーがサポート中のＯＳ）で動作するソフトウェア作品とＣＧ（コンピュータグラフィック）作品を募集します。
●ソフトウェア作品
県内に在住または、通勤・通学している人
●ＣＧ作品　県内に在住または、県内に通学している小学生から大学生（専門学校生含む）。
ＣＧ作品には自由の部とテーマの部『進め！！わかやま　輝け未来！！』があります。
受付期間　８月１日㈮～９月 30 日㈫（当日消印有効）
※結果については、11 月初旬に入選・入賞者のみ発表し、通知します
応募・問い合わせ先　〒642-0017　海南市南赤坂 11 番地わかやまソフトウェアコンテスト実行委員会事務局（和歌山情報サービス産業協会内）
（☎ 483-7300）（FAX 483-6006）
（✉ sofcon@wakasa.or.jp）
（ＨＰ）http://www.wakasa.or.jp/sofcon/

更生保護のしくみ
～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラを紹介します～

問い合わせ
市民交流課人権推進係
（☎ 483 - 8439）

罪を犯した人もやがて社会に戻ってきます。これらの人たちが再び罪を犯すことを防いで立ち直りを助けるとともに、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会をつくるための取り組みを「更生保護」といいます。更生保護は地域に住む多くの人たちに支えられ、進められています。

保護司

罪を犯した人の立ち直りを地域で支える民間のボランティア。罪を犯して「保護観察」を受けることになった人の生活を見守り、様々な相談にのったり、指導をするほか、犯罪を予防するための地域活動などにも取り組んでいます。全国に約４万８千人、本市では現在 40 人が活躍しています。

向山 壽紀 さん
紀西保護司会および紀西保護司会海南分会会長

私たち保護司は、社会を明るくする運動をはじめ、様々な活動や研修を通じて、犯罪や非行を防止し、罪を犯した人たちの立ち直りを支えるため、居場所を確保し、地域社会とのつながりを持って生活できるよう努めています。

更生保護女性会

女性の立場から、地域における犯罪予防の活動や子どもたちの健全育成のための子育て支援活動などを行うボランティア団体です。会員は、全国で約 17 万３千人、本市では現在 178 人が活躍しています。

一人ひとりが人として尊重され、社会の一員として連帯し、心豊かに生きられる明るい社会をめざして、関係団体との輪を広げ、会員の皆様と共に活動しています。

岩本 サダ子 さん
海南市更生保護女性会会長

第８回「あなたにとどけ、この気持ち」写真＆人権メッセージ　作品募集

Ｑ Ｒコード

日頃あなたに笑顔をくれる大切なかけがえのない人への思いをメッセージにして、写真と共にお送りください。工夫を凝らした個性的な作品をお待ちしています。
テーマ　「ひとりじゃないよ」
対象者　県内在住または、県内に通勤・通学の人
応募方法　電子メールまたは郵送
［メールでの応募］メール件名：写真展
下記項目を明記の上、写真データを添付して送信してください。
記入項目　①タイトル、②50 字以内のメッセージ（必ず添付）③氏名、年齢、住所、電話番号、ハンドルネーム（展示の際使用）
［郵送での応募］郵送の場合、写真はＬサイズ応募用紙（自作可）に記載し、写真裏面に貼付の上応募して下さい。
写真サイズ等　白黒、カラーいずれも可。過去に撮影した写真可。絵文字は使用不可。
応募点数　１人３点まで
応募締切　９月 10 日㈬
その他　被写体（本人）の了解を得てください。
応募作品は、自作・未発表のものに限ります。
応募先および問い合わせ
〒640-8585　和歌山市小松原通１－１
和歌山県海草振興局地域振興部内
海草地方人権尊重の社会づくり推進連絡協議会
（☎ 441-3353）
（✉ e1301111@pref.wakayama.lg.jp）

まちの話題をお届けします

PhotoNews

イ ～お帰りなさい～ エメン大使が母校で講演

生徒たちを前に講演する林克好さん

６月16日、第三中学校卒業生で、現在イエメン共和国特命全権大使の林克好さんが、母校で全校生徒、地域の皆さんに「一歩踏み出してみよう」と題し、講演を行いました。

林さんは、「人と違うところを恐れず、人と違う点をむしろ活かしてほしい」、「間違いを恐れず自分が思っていることをきっちりと表現し、相手に伝えることが人と人とが理解し合える第一歩となるため、自分の思っていることを短く、ポイントを簡潔に話すトレーニングをしてください」とご自分の経験談に、時折ジョークを交えながら、国際社会におけるコミュニケーション能力の大切さについてお話をされました。

F ～がんばってきます！～ Ｃバレンティアが表敬訪問

８月３日から静岡県で開催される「第38回全日本少年サッカー大会　決勝大会」に和歌山県代表として出場する「ＦＣバレンティア」の監督、コーチ、選手と保護者の皆さんが、７月１日、神出政巳市長を表敬訪問しました。

バレンティアは、紀南ブロック予選５試合を制した後、和歌山県大会１、２回戦を接戦の上、突破。準決勝は和歌山市のチームを、決勝は貴志川のチームを破り、見事に３年ぶり６回目の全国大会出場の切符を手にしました。

ＦＣバレンティアの皆さん、全国大会では、日頃の練習の成果を十分に発揮し、がんばってください。

表敬訪問に訪れた選手、監督、コーチ、保護者の皆さん

収 ～いざというときのために～ 集車にＡＥＤを設置

業務中に急病人等を見かけた場合に、一人でも多くの市民を助けたいと、下津町の廃棄物収集運搬会社、㈱明光が収集車３台に「ＡＥＤ」を設置しました。ＡＥＤは、心肺停止となった傷病者に有効な資器材です。

６月27日、消防署職員指導のもと、従業員、地元自治会の皆さんと普通救命講習を受講し、ＡＥＤの使用方法等を学びました。

「月曜から金曜まで、下津町内のどこかで３台の車が走っています。救急車が到着するまでに、青い車を見かけたら、ＡＥＤを搭載していますので、声をかけてください。」と話されました。なお、地域の皆さんが緊急時に利用できるようにと、地元西地区児童館にもＡＥＤ１台が寄贈されています。

普通救急救命講習を受ける従業員の皆さん

自らの人生で学んだことを熱く語る角谷さん

人 ～地域の先人に学ぶ講演会～ の心に貯金する、感謝の心を

新卒就職マッチング事業の一環として、講演会「かがやく未来をつかむために」が６月６日、亀川中学校で開催され、講師の角谷勝司さん（㈱サンコー相談役）が全校生徒や教職員、保護者約250人に自らの人生で学んだことを伝えました。

角谷さんは、母親の言葉である「人の心に貯金しなさい」を受けて、これまで感謝の気持ちを持って仕事に打ち込んできたこと、また困難に耐えるためには心の支えとして「夢を持つこと」が大事であることを話されました。

熱 ～第15回こがねぐも相撲大会～ 戦するクモにくぎづけ

７月６日、わんぱく公園で２匹のクモを棒に乗せて戦わせる「市長杯第15回こがねぐも相撲大会」が開催され、市内外の子どもたち17人が参加し、熱戦を展開しました。

クモ同士がにらみ合ったり激しく絡み合ったりと、白熱した取組が繰り広げられ、東西に分かれての予選と決勝トーナメントで競いました。かみつくか、相手の糸を切って落とした方が勝ちとなり、観客も勝敗の行方を夢中になって見守っていました。

白熱した取組を見守る子どもたち

わが家のアイドル

仲岡 星翔（なかおか せいと）ちゃん
H 24.8.1 生

東 星奈（あずま せな）ちゃん
H 24.8.2 生

神道 大和（しんどう やまと）ちゃん
H 24.8.7 生

露口 心絆（つゆぐち ここな）ちゃん
H 25.8.10 生

橋本 愛奈（はしもと あいな）ちゃん
H 25.8.15 生

玉井 日椰（たまい ひなぎ）ちゃん
H 25.8.19 生

脇 胡心奈（わき ここな）ちゃん
H 25.8.22 生

森脇 大智（もりわき だいち）ちゃん
H 25.8.23 生

菊山 豪（きくやま ごう）ちゃん
H 25.8.24 生

硲 悠晴（はざま ゆうせい）ちゃん
H 25.8.30 生

応募方法　９月に誕生日を迎えるお子さん（満１～３歳）の写真に名前（ふりがな）・生年月日・住所・連絡先を明記のうえ、メールでご応募ください。（市内在住の方に限ります）

あて先　企画財政課広報広聴係　（kikakuzaisei@city.kainan.lg.jp）　**締切日**　８月10日㈰

子育て情報局

子育てひろば

8月は夏休み特別編です。

対象　幼稚園・保育所に入る前の子どもとその保護者
※ベビーマッサージは1歳程度まで

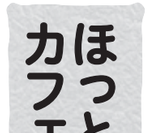
参加費　子ども1人100円

持ち物　（8日）バスタオル、（18日）水遊び用おむつ、水着、タオル

問い合わせ
教育委員会生涯学習課
（☎492-3349）

日程（8月）	時間	開催場所	内容
5日(火)	10時30分～11時30分	わんぱく公園	ペットボトルを使って水鉄砲あそび
8日(金)	10時～10時45分 10時45分～11時30分	巽コミュニティセンター	ベビーマッサージ
18日(月)	10時～11時30分		水あそび
28日(木)	10時～11時	市民会館	消防士さんによる子どもの救急処置講座

ほっとカフェ



より子育てが楽しく感じられることを願って、子育て中の皆さんが自由に交流できる場として公民館等を開放し、「ほっとカフェ」を開設します。

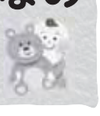
日程（8月）	開催場所 活動内容
6日(水)	市民会館 親子英語あそび
7日(木)	巽コミュニティセンター 似顔絵を描いてもらおう （人数制限あり・材料費要負担）
19日(火)	亀川公民館 手あそび
20日(水)	市民交流センター（2階和室） 香りのコップ作り
21日(木)	下津防災コミュニティセンター おしゃべり会
25日(月)	内海公民館 ラジオ体操でリフレッシュ
26日(火)	北野上公民館 手作りおにぎりとプールあそび
27日(水)	大野公民館 ミニミニ夏祭り

どの会場へも自由に何回でもお越しください。ママだけの参加も大歓迎です。

開催時間
9時30分～11時30分
（時間内でフリーイン・フリーアウト）

問い合わせ
教育委員会生涯学習課
（☎492-3349）

子どもの健やかな成長のために



歯を丈夫にするフッ素塗布

日時　8月1日(金)、29日(金)
14時30分～15時30分

場所　海南保健福祉センター

対象
▼1歳6カ月児健診終了後、4歳誕生日の前日まで。
▼過去3カ月（90日）以内にフッ素塗布をしていない人。

持ち物　母子健康手帳、歯ブラシ、ハンドタオル

申込期限　当日の正午まで

申し込み・問い合わせ
健康課
（☎483-8441）

子育てひろば 自然博物館バックヤードツアー

日時　8月22日(金)　10時～
集合場所　県立自然博物館玄関ホール
対象者　幼稚園・保育所に入る前の子どもとその保護者
参加費　子ども1人100円
※入館料不要（今回のみ）
応募方法　8月6日(水)14時より左記まで電話にて
定員　親子20組（先着順）
その他　滑りやすく危険な場所もありますので、参加者の皆さんは、運動靴でお越しください。
申し込み・問い合わせ
教育委員会生涯学習課
（☎492-3349）

児童扶養手当の現況届の提出を忘れずに

児童扶養手当を受けている人は、毎年現況届を提出する必要があります。

現況届は、受給者の前年の所得状況と8月1日現在の児童の養育の状況を確認するための届です。この届を提出しないと、8月からの手当を受給できなくなります。

現況届については、子育て推進課から送付しますので、必要事項を記入のうえ、左記まで必ず提出してください。

受付期間
8月1日(金)～29日(金)
提出先　子育て推進課、下津行政局、野上支所、巽出張所、亀川出張所
問い合わせ
子育て推進課児童係
（☎483-8430）

マリア幼稚園 園庭開放のお知らせ

日時　8月6日(水)、20日(水)、27日(水)
いずれも10時～11時30分
対象　未就園児
参加費　無料
※参加者は当日受付まで。
子育て相談にも応じます。
問い合わせ　マリア幼稚園
（☎482-2190）

海南市わんぱく公園

開園時間　9時～17時
休館日　月曜（祝日の場合翌日）

問い合わせ　☎484-5810　ホームページ　http://wanpaku.pya.jp/

8月のイベント

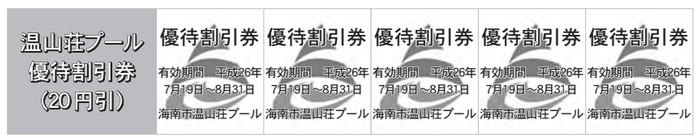
★園長の昆虫採集＆標本教室　8月31日まで　※日時要相談（事前予約が必要）
★田村まさみさんの粘土教室　新規生徒募集中！　第1・3火曜　10時～12時
★9・10日13時～　わんぱく園長の里山のなかまとあそぼう2014♪
★26・27日14時～　貯金箱工作～夏休みの宿題にぴったり！～（要500円）

3日(日)	13時	木工作 講～夏を楽しむセミ～（要10名　200円）場創作工房
	14時	ジャンボパネルにらくがきしよう！ 場風の子劇場
10日(日)	14時	woops コンサート 内子どもが好きな楽曲を含めたステージ ※楽器演奏体験あり 場円形野外劇場
16日(土)	13時	園長の自然教室（要20名　300円）内風の丘・うららかやまで、昆虫の観察とスケッチ 場公園敷地内
17日(日)	13時	夏の風物詩であそぼう！ 内スーパーボール・輪投げ・ヨーヨーを使ったゲーム 場円形野外劇場
	13時30分	押し花 講～うちわに花火をつくるよ～（要10名　300円）場創作工房
24日(日)	14時	PUPPET CLUB による Kids ダンス♪ 場風の子劇場
	14時	フラワーアレンジメント 講～夏の花を素敵に飾ろう～（要10名　500円）場創作工房
31日(日)	13時	ネイチャーゲームであそぼう～夏休みの思い出に自然の中でふれあおう♪～ 場公園敷地内

※要…要予約　講…外部講師による教室　内…内容　場…場所
※天候その他により変更・中止する場合があります。

＜その他自主定例イベント（毎週土曜・日曜開催　場風の子劇場）＞
○12時30分～　わんぱくウルトラクイズ　○12時45分～　ジャンケンポン大会
○14時頃～　クラフト体験（場創作工房）　○15時～　ビンゴゲーム大会
※毎週土曜14時～　夏休み限定☆コルクのコースター作り（200円　場創作工房）

温山荘プール優待割引券（20円引）



イキいき健康ライフ

集団がん検診のご案内

日時　9月21日(日)　午前9時～12時
場所　下津保健福祉センター
費用　無料（ただし、乳がん検診は2年度に1回）
対象者　40歳以上（ただし、子宮頸がん検診は20歳以上）の市民
※4月以降、人間ドックや医療機関でのがん検診受診者および受診予定者は対象外。
申込方法　8月29日(金)までに左記へ電話で申込
申し込み・問い合わせ　健康課（☎483-8441）

項目	内容	定員
胃がん検診	問診、レントゲン撮影（バリウム）	50人
肺がん検診	問診、レントゲン撮影、必要に応じて喀痰検査	50人
大腸がん検診	問診、便潜血反応検査	50人
乳がん検診	問診、視触診、マンモグラフィ	40人
子宮頸がん検診	問診、視診、頸部細胞診	50人

市民公開健康講座

日時　9月6日(土)　13時30分～
場所　海南保健福祉センター
内容・講師
①C型慢性肝炎の最新の治療～治ゆ率90%の時代を迎えて～（海南医療センター内科　喜田洋平医師）
②かかりつけ医をもちましょう（海南医療センター地域連携室）
参加費無料・申込不要
問い合わせ　健康課（☎483-8441）

みんなでラジオ体操

～ラジオ体操で元気の輪を広げよう～
①日時　9月8日(月)　10時～11時30分
場所　黒江防災コミュニティセンター
対象　概ね60歳以上で黒江・船尾地域にお住まいの人
②日時　9月11日(木)　10時～11時30分
場所　大野公民館
対象　概ね60歳以上で大野地域にお住まいの人
〈共通事項〉
定員　30人程度（先着順）
申込方法　8月29日(金)までに左記へ電話にて
申し込み・問い合わせ　高齢介護課地域支援係（☎483-8762）

医療センターだより

「外来化学療法室のご紹介」
がん化学療法看護認定看護師　柴山誠子

化学療法（抗がん剤によるがん治療）は近年、目覚ましく進歩し、がん治療に欠かせないものとなってきています。

これまでのがん化学療法は入院治療が一般的でしたが、副作用を軽減させる支持療法の進歩により、薬剤の種類などにもよりますが、多くの患者さまが外来でがん治療を受けることができるようになりました。

当センターの化学療法室では、外来患者さまに少しでも快適な治療を受けられるようにそれぞれ専用のテレビが設置されたリクライニングチェアとベッドがあり、リクライニングチェアからの眺めは一面ガラス張りになっています。

室内は間接照明で、音楽が流れ、壁には写真を展示し、リラックスしていただける静かな環境です。また、トイレも室内にあり車椅子でも入れる十分なスペースが確保され、人工肛門を装着している患者さまもご利用できるようシャワー付きの汚物流しも設置しています。

専任のがん化学療法看護認定看護師のほか、医師・薬剤師・臨床検査技師等と協力しながら、治療を受けられる患者さまの負担を少しでも緩和し、自宅で安心して生活を送れるよう努めさせていただきますので、よろしくお願いします。

問い合わせ
海南医療センター（☎482-4521）

住民センター健康まつり

日時　8月23日(土)　9時～12時
場所　住民センター
内容
▼健康相談　骨量測定、血管年齢と肥満度チェック、握力の測定ほか
※健康手帳をお持ちの人はご持参ください。
※骨量測定は素足になる必要があります。
▼体験コーナー（無料）　輪投げ、ミニボーリング
▼お楽しみコーナー　綿菓子、かき氷などの販売、スーパーボールすくい、型ぬきほか
問い合わせ　住民センター（☎487-1839）

健康体操教室

日時　8月5日(火)、19日(火)　いずれも13時30分～15時
場所　市民体育館
講師　小西美智子さん
参加費　1回300円
問い合わせ　総合体育館（☎483-4300）

休日在宅当番医（8月）　受付9時～16時

夜間の問い合わせは
(財)和歌山県救急医療情報センター（☎426-1199）

3日(日)	石川医院	下津町黒田	☎492-2200
10日(日)	石本病院	船尾	☎482-5063
17日(日)	みぞばたクリニック	紀美野町動木	☎489-6100
24日(日)	たきもと内科クリニック	阪井	☎485-2322
31日(日)	田尻内科胃腸科	野上中	☎487-2888

※一部変更する場合もありますので、市役所、消防署、日刊紙などでお確かめください。

献血にご協力ください（8月）

※諸事情により変更する場合があります。

17日(日)	10:00～12:00	スーパーセンターオークワ海南店
	13:00～16:30	
19日(火)	9:30～10:30	海草振興局海南工事事務所
	11:30～13:00	㈱アイセン
	14:30～16:30	きのくに信用金庫海南支店
21日(木)	10:00～11:30	海南保健福祉センター
	13:00～14:00	谷口病院
	15:00～16:30	海南医療センター
24日(日)	10:00～12:00	スーパーセンターオークワ海南店
	13:00～16:30	

8月のお知らせ

生きがい教室（より豊かなくらしのための）

対象　概ね50歳以上の人
受講料　無料。ただし、材料費などは自己負担。
申し込み・問い合わせ　各地区公民館または中央公民館（☎482-2507）、教育委員会生涯学習課（☎492-3349）
※巽の教室は、休講となります。

場　所	日時	内容（講師）
黒江防災コミュニティセンター	29日(金) 14:00～	健康体操（小西美智子さん）
日方公民館	1日(金) 14:00～	健康体操（小西美智子さん）
	23日(土) 14:00～	落語会（紀の会）
内海公民館	26日(火) 14:00～	教養講座（絵手紙）（岡室ヨネコさん、佐藤恵子さん）
大野公民館	21日(木) 14:00～	健康体操（小西美智子さん）
亀川公民館	7日(木) 14:00～	健康体操（小西美智子さん）
	21日(木) 14:00～	コンサート（海南三中吹奏楽部）
北野上公民館	2日(土) 14:00～	ななさと寄席（紀の会）
	26日(火) 14:00～	健康体操（小西美智子さん）
中野上公民館	11日(月) 14:00～	健康体操（小西美智子さん）
	21日(木) 14:00～	防災安全講座（海南消防署職員）
南野上公民館	4日(月) 14:00～	腹話術（腹話術サークル）
	28日(木) 14:00～	健康体操（小西美智子さん）
市民交流センター	5日(火) 14:00～	健康講座「夏の病気について」（坂口健太郎さん）
下津防災コミュニティセンター	7日(木) 14:00～	
大崎会館	1日(金) 14:00～	
塩津コミュニティセンター	6日(水) 14:00～	
拝待体育館	13日以外の毎週水曜日 14:00～	健康体操（小西美智子さん）※20日は初心者向け

図書館通信

図書館ホームページ（両館共通）
https://lib.city.kainan.jp

●下津図書館●
☎492-4489
開館時間
10時～18時30分（平日）
9時～17時（土・日・祝日）
休館日：月曜日
（祝日の場合は開館し、次の平日が休館）

●児童図書館●
☎483-8739
開館時間
9時～17時
休館日：月・火曜日

リサイクル・ブックフェア

～内容が古い本や資料などを無料提供～

●下津図書館（入口付近）
日時　8月9日(土)　13時30分～

●児童図書館（2階）
日時　8月16日(土)　9時30分～17時

絵本のよみかたり会　8月9日(土)

～どなたでも無料で参加できます♪～

●下津図書館（1階）
時間　14時～14時30分

●児童図書館（2階）
時間　15時～15時30分

課題図書コーナーを設けます

両館とも課題図書の内容は、コーナー近くにポスターで掲示します。他にも、自由研究や工作、戦争・平和に関する本も取りそろえていますので、ぜひご利用ください。

詳しくは、両館係員にお尋ねください。

※課題図書については、夏休み期間中の貸出制限や冊数に制限を設けます。

新着図書　今月のイチオシ

▶下津図書館

『ドリトル先生航海記』
ヒュー・ロフティング 著　（新潮社）

誰もが一度は出会うべきキュートで公平な大人、ドリトル先生の大航海が再び始まる！そしてドリトル先生のような博物学者になろうと決めた」という生物学者・福岡伸一による新訳。

▶児童図書館

『ピヨピヨ　はじめてのキャンプ』
工藤 ノリコ 著　（佼成出版社）

キャンプにでかけたヒヨコ一家。たきぎを探すうち、ヒヨコたちは迷子になってしまいます。無事にキャンプ場に戻ることができるのでしょうか。シリーズもあります。

有料広告

職場体験

巽っ子が取材しました

6月10日からの3日間のうち、12日に市役所企画財政課で、巽中学校2年の田村月さんが広報の仕事を体験しました。

★自然博物館

●生徒への質問

Q なぜ、この職場で体験をさせていただこうと思ったのですか。

A 将来、この自然博物館で働きたいからです。

Q 3日間の体験の中で心に残っているのは何ですか。

A 初日の移動水族館での仕事と、2日目にマダラトビエイが新しく入ったことです。

Q どんな生き物が特に印象に残っていますか。理由も教えてください。

A 初めて運んでくるのを見て、新しい水槽でも数10分で慣れて泳げることがすごいと思ったし、50キログラム以下でも大きいことに驚いたので、マダラトビエイです。

↑小魚を見ている阿部さん（右）と山田さん

↑バケツから小魚を移す山田さん

●館長さんへの質問

Q なぜ、この職業を選ばれたのですか。

A 自然や生き物が好きなので、そういうものにずっと関われたらいいなと思ったからです。

Q 自然博物館で働いていて、一番印象に残っている出来事は何ですか。

A 大水槽の魚は32年前からいるので、そこを自分の家だと思っているため、新しい魚を入れてもすぐに食べることです。

Q 自然博物館の一番の見所は何ですか。

A 和歌山の自然が大体分かるところです。

★ヒロ・マルイチ

●生徒への質問

Q なぜ、この職場で体験をさせていただこうと思ったのですか。

A ケーキを作ってみたいと思ったからです。

Q 職場体験中、特に意識していたことは何ですか。

A 言葉遣いです。

Q 3日間で、どの体験をさせていただいたことが印象に残っていますか。

A 抹茶ムースを器に入れる作業です。

↑砂糖を加える西岡君（右）

●店長さんへの質問

Q なぜ、この職業を選ばれたのですか。

A もともと家がやっていたからです。

Q 新作ケーキはどのようにして生まれるのですか。

A 旬のフルーツに合うようなムースなどのレシピを自分で作ったり、その年のトレンドなどを意識することで生まれます。

Q こちらのお店のお勧めの商品は何ですか。

A 新浜ロールとシュークリーム、とろけるプリンです。

↑かき混ぜ作業をしている田伏君

◆記事を作って…

今回、職場体験で取材や「広報かいなん」の記事の作成をさせていただきました。どれも初めての経験で緊張したと同時に、普段なかなかできない体験ができるということに胸が弾みました。職場体験でお世話になった市役所の皆様、また取材に協力してくださった皆様、本当にありがとうございました。

田村月

有料広告

募集

紀州路クリーン大作戦

美しい紀州路をつくる清掃作戦に参加しませんか。

どなたでも参加でき、特に持ち物などは必要ありません。（清掃に必要な軍手・火ばし・ゴミ袋と、飲み物を用意します。）

日時 8月23日(土)
集合時間 8時30分
集合場所 JR加茂郷駅前
内容 JR加茂郷駅周辺の道路清掃
問い合わせ 管理課（☎483-8489）

教室・講座

夏休みこうさく教室

「うごく きつねとたぬきの置き物」づくり

日時 8月17日(日) 13時～15時
場所 市民交流センター
講師 小阪 享さん（元小学校長）
対象 小学生以上（小学2年生まで保護者同伴）
定員 20人（先着順）
申込方法 8月1日(金)～10日(日)に電話、窓口にて
申し込み・問い合わせ 下津図書館（☎492-4489）

「木の実でつくろう！」

日時 8月24日(日) 13時～15時30分
場所 市民会館
内容 松ぼっくりや木の実などを使った動物の置物やペン立て作り
講師 津田 成章さん（四季の郷公園）
対象 小学生（小学2年生まで保護者同伴。市内在住・通学の人を優先。）
定員 15人（先着順）
申込方法 8月1日(金)～17日(日)に電話、窓口にて
申し込み・問い合わせ 児童図書館（☎483-8739）

※どちらの教室も参加無料。図書館ポイントラリーのポイント2倍対象イベントです。

ぴあサロン ～「認知症」家族のつどい～

認知症または認知症ではないかと思う人がいる家族を対象に、相談交流会を毎月1回定例開催しています。

日時 8月18日(月) 10時30分～12時
場所 海南保健福祉センター
※認知症のご本人が参加希望の場合は事前にご連絡ください。
問い合わせ
▼一般社団法人 和歌山県認知症支援協会（☎460-1456）
▼高齢介護課地域支援係（☎483-8762）

救急講習会

応急手当の正しい知識と技術を習得するため、心肺蘇生法や、AED（自動体外式除細動器）を用いた講習会を行います。

▼普通救命講習（3時間）

日時 8月24日(日) 9時～12時
▼上級救命講習（8時間）
日時 9月7日(日) 9時～17時
場所 防災センター（海南消防署3階）
対象 16歳以上
受講料 無料
定員 各30人（先着順）
申込受付 8月1日(金)～
申し込み・問い合わせ 海南消防署救急係（☎482-0119）

イベント

婦人会作品展

地域を中心に活動している婦人会員による作品展を開催します。（入場無料）

内海婦人会による「起き上がりこぼしストラップ作り」の実習もあります。

日時 8月23日(土) 10時～17時
8月24日(日) 10時～16時
場所 海南保健福祉センター
問い合わせ 生涯学習課（☎492-3349）

有料広告

軽トラ市と一番街青空マルシェを同日開催！

軽トラ市では、農家の皆さんが手塩にかけた新鮮な野菜、果物、農産物の加工品、話題のスイーツ、団子などを販売します。

また、一番街青空マルシェは、赤レンガ舗道で多彩な店が参加します。

徒歩1分圏内で開催する2つのイベントをお楽しみいただけます！

開催日 8月10日(日)

▼軽トラ市
時間 9時～11時
場所 JR海南駅西側広場
出店台数 約15台

▼一番街青空マルシェ
時間 9時30分～11時30分
場所 一番街商店街
出店数 約10店
問い合わせ 産業振興課（☎483-8464）

国宝善福院 秋ロマンシリーズ

日時 9月13日(土)

▼第1部（開場） 14時30分（開演）15時～16時30分

▼第2部（開場） 18時30分（開演）19時～20時30分

場所 国宝善福院釈迦堂
内容 クラシックギタリスト木村大さんによる演奏
入場料（前売のみ） 2千円
チケット販売場所 よしだ洋品店、㈱和光社、物産観光センター、シャディコダマ
問い合わせ 下津DHCクラブ（☎080-8323-1067）

「おしゃべり広場」お休みのお知らせ

毎月第二火曜日の13時30分から16時まで、黒江防災コミュニティセンターで開催している「おしゃべり広場」。今月、8月12日(火)は、お休みとなります。

皆さん、お間違いのないようお願いします。

問い合わせ 黒江・船尾民生委員児童委員協議会（事務局 社会福祉課）（☎483-8432）

第1回海南医療センターロビーコンサート

～あした笑顔になぁれ～

日時 8月9日(土) 14時～
場所 海南医療センター1階ロビー
内容 海南児童合唱団、和歌山県第九合唱団による合唱
※入場無料
問い合わせ 和歌山県第九合唱団（☎422-4225）

お知らせ

自衛隊種目説明会を開催

①日時 8月24日(日) 10時～16時
場所 市民会館
②日時 8月31日(日) 10時～16時
場所 市民交流センター
問い合わせ 自衛隊和歌山地方協力本部有田募集案内所（☎0737-82-6631）

海南市都市計画マスタープラン 地域別構想の事業メニュー進捗状況

本市の都市計画に関する基本的な方針を定めた「海南市都市計画マスタープラン」では、都市づくりの理念を具体的に実現していくために、海南市を6つの地域に分け、地域ごとに事業メニューを設け、その進捗状況を毎年お知らせすることとしています。

今回、平成25年度末での進捗状況を8月1日から公表します。資料は、市ホームページおよび都市整備課で閲覧することができます。

問い合わせ
都市整備課計画・開発係（☎483-8480）

有料広告

お知らせ

8月～10月は農地パトロール強化月間

農業委員会では8月～10月を農地パトロール強化月間として、関係機関と連携し、市内の農地の実態を把握するため、農地の利用状況を確認します。

耕作放棄地や無断転用された農地、ゴミなどが投棄されている農地はないか、転用許可後の状況が申請内容と一致しているかなどを調査し、必要に応じて指導を行います。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ 農業委員会事務局（☎483-8773）

農家の皆さんへ

台風シーズンに備え、自然災害から農業施設の被害を少なくするためには、日頃から災害の防止に対する心がけと備えが必要です。強風などで、ビニールハウスやガラス室が破損しないよう、普段から施設の周辺に被害を及ぼすものがないか点検する、また施設の破損によって二次災害が発生しないよう、施設周辺を整理整頓しておくなどして、災害に備えましょう。

万が一、被害があった場合に備え、農業共済保険（園芸施設共済）に加入しておくのも一つの方法です。

問い合わせ ▼産業振興課（☎483-8464） ▼NOSAI和歌山中部海草支所（☎482-2205）

8月は電気使用安全月間

ご家庭で電気使用について確認し、無駄なく、安全な使用を心がけ、次のことに気をつけましょう。

▼コンセントのプラグは定期的に掃除しましょう

▼災害時には安全確保して、ブレーカーをすべて「切」にしてから避難を

問い合わせ 一般財団法人関西電気保安協会和歌山支店（☎445-2897）

紀の国わかやま国体バスケットボール競技リハーサル大会を開催します！

紀の国わかやま国体の本市開催競技の1つである「バスケットボール競技（成年女子）」の競技別リハーサル大会として、「第44回女子全日本教員バスケットボール選手権大会」を、8月11日㈪から14日㈭までの4日間、総合体育館で開催します。

この大会は、学校の先生等で編成された「教員チーム」の全国大会で、今年は日本各地から25チームが出場し、日頃は子どもたちにバスケットボールを指導している先生たちがプレイヤーとして熱いゲームを繰り広げます。

9月には「銃剣道競技」、10月には「ライフル射撃競技（CP除く）」のリハーサル大会が順次開催されます。皆さん、ぜひ応援に来て、一緒に大会を盛り上げましょう！

問い合わせ 国体推進室 （☎483-8629）

バウンドテニス体験者受付中！

バウンドテニスは、テニスコート6分の1の大きさのコートで行う、小学生からシニアまで楽しめるテニスです。

日時 毎週土曜日 19時～21時30分

※都合により練習がない場合もありますので、事前にご連絡ください。

場所 亀川中学校体育館

対象 小学校高学年以上の男女

参加費 無料

申し込み・問い合わせ 和歌山県バウンドテニス協会事務局 田尻さん（☎473-8960）（受付時間9時～17時）

※17時以降は東村さん（☎483-1746）まで

相談（8月）

consult information

㊐…日程 時…時間 ㊍…場所 ☎…電話番号
※相談はすべて無料です

法律（弁護士）相談（予約制）

㊐12日㈫ 時13時～15時30分
㊍住民センター ☎487-1839

㊐26日㈫ 時13時～16時
㊍下津防災コミュニティセンター（下津行政局）1階 第1研修室
☎483-8454
※申込は相談日の1週間前から（休日を除く9時～17時）先着10人

障害者相談（予約制）

身体・知的
㊐6日㈬ 時9時30分～12時
㊍海南保健福祉センター
㊐6日㈬ 時13時30分～16時
㊍下津保健福祉センター
㊎療育センターＡＯＩ
☎483-0454
㊎障害児者相談支援事業所らん
☎494-3539

精神（予約制）
㊐27日㈬ 時9時30分～12時
㊍海南保健福祉センター
㊐27日㈬ 時13時30分～16時
㊍下津保健福祉センター
㊎野上厚生病院
☎489-2908
㊎障害児者相談支援事業所らん
☎494-3539

教育相談

㊐月～金（祝日除く）
時8時30分～17時
㊍市民会館 ☎482-2507

㊐月～金（祝日除く）
時8時30分～17時15分
㊍教育委員会 ☎492-3348

健康相談

㊐19日㈫ 時14時～15時
㊍住民センター
※血圧測定や検尿も無料。健康手帳持参（お持ちの人）。
☎483-8441

子育て何でも相談（予約制）

㊐8日㈮ 時10時～15時
㊍海南保健福祉センター
㊎和歌山児童家庭支援センターきずな
☎483-8430

心配ごと相談

㊐1日㈮・22日㈮・29日㈮
時10時～16時
㊍海南保健福祉センター1階 相談室1 ☎483-6777

㊐25日㈪ 時13時～16時
㊍下津保健福祉センター2階 ボランティア活動室
☎493-2711
※詳細は、広報紙「かいなんし社協」をご覧ください。

消費者相談（電話相談可）

㊐14日㈭ 時13時～16時
㊍海南保健福祉センター1階 相談室1
☎483-8455

市民相談・家庭児童相談

㊐月～金（祝日除く）
時9時～16時30分
㊍市役所1階 市民相談室・家庭児童相談室・母子相談室
☎483-8454

営農相談（電話相談可）

㊐12日㈫ 時9時～12時
㊍農村婦人の家 ☎487-4570

国保・年金相談（予約制）

㊐19日㈫
時14時～15時30分
㊍住民センター ☎487-1839
※予約の受付は当日11時まで

行政相談（国）

㊐29日㈮ 時10時～16時
㊍海南保健福祉センター
☎483-8455

海南医療センター医療福祉相談

㊐月～金（祝日除く）
時8時30分～17時
㊍地域連携室 ☎483-8785

海南保健所各種相談

健康相談・エイズ検査・肝炎ウイルス検査（以上、予約制）・検便
㊐11日㈪・25日㈪
時9時30分～10時30分（受付）

骨髄バンク登録検査（予約制）
㊐11日㈪・25日㈪
時10時30分～11時30分

こころの健康相談（一週間前までに要予約）
㊐13日㈬ 時9時～
㊐27日㈬ 時13時30分～

医療安全相談
㊐月～金（祝・祭日を除く）

エイズ即日検査（予約制）
㊐25日㈪ 時17時～19時
㊍海南保健所 ☎482-0600

納期限のお知らせ

9月1日㈪ 納期限までの納付を

■市県民税 第2期 税務課収納係（☎483-8418）
■国民健康保険税 第2期 保険年金課収納係（☎483-8435）
■介護保険料 第2期 高齢介護課介護保険係（☎483-8761）
■後期高齢者医療保険料 第2期 保険年金課収納係（☎483-8435）
※納付の際には、ご使用いただく納付書の「期別」・「納期限」などの再確認をお願いします。

広報 かいなん
●発行　和歌山県海南市
●編集　企画財政課
〒642-8501 和歌山県海南市日方 1525-6
☎073-483-8408　FAX 073-482-0099
メール／kikakuzaisei@city.kainan.lg.jp
ホームページ／http://www.city.kainan.lg.jp

第22回 ふるさと海南まつり

日時　8 月 13 日㈬　15 時～ 21 時

場所　JR 海南駅前国道周辺、海南駅前広場ほか

内容　▼盆踊り、ソーラン踊り、よさこい、吹奏楽演奏、みこしコンテスト、ウォーターシュート（水鉄砲）、海南座による演劇、ダンスなどのイベント
▼日用家庭用品、漆器などの販売（特産市）、企業など団体による出店、露店

その他　まつり開催日の 14 時から 22 時まで、海南駅前国道 370 号及びその周辺の一部が車両通行止めとなりますので、ご了承ください。

JR 海南駅北駐車場をご利用の皆さまへ

駅北駐車場（時間貸）は「ふるさと海南まつり」開催に伴い、次の期間ご利用できなくなりますので、ご理解とご協力のほどお願いします。

問い合わせ　ふるさと海南まつり実行委員会
（産業振興課内　☎483-8460）

期間　8 月 12 日㈫～ 14 日㈭

※天王寺以遠の特急電車を往復利用するお客様用の 48 時間無料駐車スペースは、8 月 10 日㈰から利用できなくなります。

下津ふるさとまつり

日時　8 月 16 日㈯　18 時～ 21 時
プレイベント 17 時 20 分～

場所　下津小学校運動場

内容　▼プレイベント（仮面ライダーガイム撮影会、アートバルーンプレゼント）
▼お笑い芸人「すみたに」によるステージショー
▼仮面ライダーガイムショー・撮影会
▼一般出演、盆踊り　▼お楽しみ抽選会
▼地元企業・団体による出店、露店

駐車場　市民交流センター立体駐車場・下津第一中学校運動場（台数に限りがあります。できるだけ乗り合わせてお越しください。）

問い合わせ　ふるさと祭り下津実行委員会
（下津行政局内　☎492-1212）

「下駄市」の中止について

毎年 8 月 14 日、黒江川端通りで開催されている「下駄市」について、城山トンネル拡幅工事の実施に伴い、今年は中止となります。ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

問い合わせ　下駄市実行委員会事務局
（黒江防災コミュニティセンター内　☎483-5220）
産業振興課観光係（☎483-8461）

関西電力からのお願い
～夏の節電にご協力をお願いします～

発電所のトラブルなど、不測の事態により、電力需給の逼迫が予想される場合には、皆さまの健康に影響を与えない範囲、ライフライン機能等の維持や生産活動に支障のない範囲で、可能な限りの節電にご協力いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

問い合わせ　関西電力専用ダイヤル
（☎0800-123-0171）【通話無料】
【受付時間】平日 9 時～ 17 時
（土・日・祝および 8 月 13 日～ 15 日は除く）

人　口／54,411人（男25, 543人　女28, 868人）
世帯数／22,582世帯
（平成 26 年 6 月末日現在）

出生 24 人　転入 92 人　死亡 59 人　転出 87 人（6 月 1 日～ 30 日）

市の木 サクラ

市の花 ミカン